令和元年度　第４学年　道徳学習プログラム

１０歳の自分を見つめよう
将来の自分を思い描こう

ねらい　自分が身の周りの人に支えられて成長していることに気付き，これまでお世話になった人に感謝し，よりよく前向きに生きていこうとする態度を養う。

児童の意識の流れ

①自分はいろいろなところで家族に支えられているんだな。家族の一員として，協力していきたい。

⇩

②自分はこんなだったんだ。周りの人はこんな思いをもって育ててくれていたんだ。

⇩

③生きているだけですてきなんだ。家族に愛されて今があるんだな。かけがえのないこの命をこれからも大切にしたい。

⇩

④夢や目標を達成するには，自分でたてた目標を粘り強く最後までやりきることが大切だ。

⑤将来自分がこんな姿だといいな。そのために自分が決めた目標に向かって努力しよう。

⇩

⑥家族や身の周りのいろいろな人に支えられ，ここまで成長することができました。ありがとう。

⑦これから，自分は夢や目標に向かって頑張っていきます。実現させるぞ！

各教科・領域と道徳科との関連

①　特別の教科　道徳「お母さんのせいきゅう書」
【C-(14)家族愛】
お母さんの請求書を見たたかしの気持ちを考えることを通して，家族の一員として，家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。

②　総合的な学習の時間「わたしの十年史～夢と希望をもって～」
【総合的な学習の時間における道徳教育の視点】
生まれてから今日までの自分について家族に取材することを通して，自分の身の周りの人の自分に対する思いに気付くとともに，自分の成長を見つめる。

③　特別の教科　道徳「走れ江ノ電　光の中へ」
【D-(18)生命の尊さ】　【本時】
「とも君は，とも君のままでいい。」と言ったお父さんの気持ちを考えることを通して，生命のかけがえのなさを感じ取り，生命を大切にしようとする心情を育てる。

④　特別の教科　道徳
「日本人初の金メダリスト」
【A－(5) 希望と勇気，努力と強い意志】
織田幹雄さんの目標に向けて努力する姿勢について考えることを通して，主体的に取り組むことや継続することの大切さに気付き，目標に向けて自ら努力をしていこうとする心情を育てる。

⑤　国語科「言葉のタイムカプセル」を残そう
【国語科における道徳教育の視点】
家族からの手紙の返事を書き，自分の成長を支えてくれたことへの感謝の気持ちや，与えられた命を大切にして自分の人生をどのように歩んでいくかを表現する。

⑥　図画工作科「幸せを運ぶカード」
【図画工作科における道徳教育の視点】
二分の一成人式に向けて家族に喜ばれるようなカードを作ることを通して，これまで大切に育ててくれ，支えてくれた家族に感謝の気持ちを伝える。

⑦　総合的な学習の時間「わたしの十年史～夢と希望をもって～」
【総合的な学習の時間における道徳教育の視点】
「二分の一成人式」を開き，身の周りの人に感謝の気持ちを伝えるとともに，自分が将来どんなふうになりたいかを発表することを通して，それに向かって努力していこうとする態度を養う。

時期

1月

2月

これまで支えてくださったみなさんの思いを背負って，
自分の夢に向かってがんばろう！素敵な将来をつかもう！